

一般競争入札公告

下記のとおり一般競争入札を行うので公告する。なお、本件の入札は、雲南市契約規則（平成 19 年雲南市規則第 3 号。以下「契約規則」という。）ほか雲南市入札関係規則等に準じ行うものとする。

平成 3 0 年 7 月 1 1 日

雲南都市開発株式会社
代表取締役 上 代 尊 司

当工事は、事後審査型一般競争入札により入札を執行する。なお、最低制限価格は設定しない。
記

1 担当
雲南都市開発株式会社 雲南市中心市街地活性化協議会

2 入札に付する事項

工事名	SAKURA マルシェ新築工事
工事場所	雲南市三刀屋町三刀屋地内
工事概要	商業テナント施設（建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事） 4 棟 建築面積：731.2 m ² 延面積 731.2 m ² 外構工事 一式 駐車場整備工事 一式 既設舗装等撤去工事 一式
予定工期	平成 3 1 年 3 月 2 2 日
予定価格 （入札書比較価格）	事後公表
低入札調査 基準価格	設ける

3 入札に参加する者に必要な資格（以下「競争参加資格」という。）

平成 2 9 ・ 3 0 年度雲南市建設工事に資格者名簿に登載され、かつ、次に掲げる条件をすべて満足すること。

参加資格業種	建築一式工事
格付点数等	A 等級
許可区分	一般・特定を問わないが、6，0 0 0 万円以上の下請契約締結の際は特定建設業許可を要する
営業所所在地	雲南市内に本社を有する者
施工実績	平成 2 0 年 4 月 1 日以降、島根県東部において同種の公共工事（建築一式工事、1 0，0 0 0 万円以上、竣工済）の施工実績があること
配置技術者	主任技術者（6，0 0 0 万円以上の下請契約締結の際は監理技術者） 建築士または建築施工管理技士 専任を求める
配置技術者の変更	落札後、工事の施工にあたって、競争参加資格確認申請に提出した配置技術者を変更できるのは、病休、死亡又は退職等の極めて特別な場合に限る。
契約解除等	落札後において、配置予定技術者の専任配置ができないことが明らかになったときは、契約前であれば契約を締結しない場合がある。また、契約後であれば契約を解除する場合がある。
その他	ア 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 4 の規定に該当しないこと。 イ 公告の日から競争参加資格確認の日までの間に、国、雲南市及び他の地方公共団体

	のいずれからも指名停止処分を受けていないこと。 ウ 入札に参加しようとする（競争参加資格確認申請書の提出）者の間に以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。 ○資本関係 以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社又は子会社の一方が更正会社又は再生手続きが存続中の会社である場合は除く。 ①親会社と子会社の関係にある場合 ②親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合 ③代表権を有する役員が設計受託者の代表権を有する役員を兼ねていないこと。 ○人的関係 以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更正会社又は再生手続中の会社である場合は除く。 ①一方の会社の役員が、他方の会社役員を現に兼ねている場合 ②一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合 ○その他入札の適正さが阻害されると認められる場合 その他上記と同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。
--	--

4 競争参加資格の確認

（1）提出する書類

入札参加を希望する者は、競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）を提出しなければならない。期限までに申請書を提出しない者は、本件工事の入札に参加することができない。

申請書の内容	ア 競争参加資格確認申請書（様式第 1 号） イ 実績調書（様式第 2 号）（要証明） ウ 配置予定技術者調書（様式第 3 号）（要証明） エ 業態調書（様式第 4 号）（該当がない場合は、その旨を記載すること。）
--------	--

資料に記載した施工実績の記載内容を証明する CORINS の工事カルテ（CORINS の登録がない場合は、契約書の写し等、発注者が発行する証明書）を添付すること。

配置予定の技術者については、資格が確認できる資格者証等の写し、及び技術者と申請者との雇用関係が確認できるもの（健康保険証の写し等）を添付すること。

（2）申請書類の様式の入手方法及び提出

雲南市中心市街地活性化協議会のホームページ（<http://www.unnan-machikyo.com>）からダウンロードすること。

提出期限	平成 3 0 年 7 月 1 8 日 1 7 時 0 0 分
提出場所	雲南都市開発株式会社 雲南市中心市街地活性化協議会（雲南市商工会木次支部）

（3）確認審査

競争参加資格の確認審査は、開札後に落札者を決定するために必要と認める範囲の者を対象として行い、結果を通知する。その他の者については審査及び結果の通知を行わない。

5 設計図書等の閲覧

閲覧期間	現場説明の日から入札日の前日まで。ただし、休日、祝日及び勤務時間外を除く。
閲覧方法	雲南市中心市街地活性化協議会ホームページからのダウンロードまたは閲覧場所（雲南市中心市街地活性化協議会）で閲覧するものとし、設計図書等の送付は行わない。

6 現場説明

日時	平成30年7月20日 午前9時00分
場所	雲南市商工会木次支部 会議室
その他	現場説明に参加しなかった者は、入札に参加することができない。

7 設計図書等に関する質問

設計図書等に関する質問等は、下記により質問書を提出するものとする。なお、口頭による質問は受け付けない。

提出期限	平成30年7月27日 17時00分
提出先	4 (2)に同じ
提出方法	雲南市中心市街地活性化協議会へ持参又は郵送により提出する。
回答期限	平成30年7月31日 17時00分
回答方法	雲南市中心市街地活性化協議会ホームページに掲載

8 競争入札の日時

競争入札は、下記日時に行うものとする。

入札日時	平成30年8月3日 9時00分 入札後即時改札
入札場所	雲南市商工会木次支部 会議室

※当日の開札案件数により、開札予定時刻が遅れる場合があります。

9 入札方法、条件等

(1)	入札は、参考様式第1号を参考に入札書を作成し、封筒に入れて提出すること。 郵便による入札は認めない。
(2)	一度入札箱に投函された入札書等の書換え、引換え又は撤回は認めない。
(3)	落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
(4)	入札回数は、3回とする。
(5)	1回目の入札に際し、工事費内訳書を提出すること。なお、内訳書の作成にあたっては設計図書の工事数量総括表記載の全項目について金額を記載し、一括値引きはしないこと。また、内訳書の金額は入札書に記載する金額と合致すること。
(6)	代理人を持って入札する場合は、委任状（参考様式第2号）を提出すること。なお、入札者又はその代理人は、入札に際し同一の事項について同時に他の入札者の代理人になることはできない。
(7)	入札保証金は免除する。

10 入札の辞退

(1)	入札書提出期限までは、いつでも入札を辞退することができる。ただし、「3. その他」の条件を満たしていない場合は辞退を待たずに無効とする。
(2)	入札書を提出した後の辞退は認めない。
(3)	入札を辞退する者は入札書提出期限までに手続きを行うこと。

11 入札の無効

次の入札は無効とする

(1)	公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札
(2)	虚偽の申請を行った者のした入札
(3)	入札に関する条件（本件公告文及び雲南市契約規則、雲南市入札執行要領等参照）に違反した入札
(4)	入札の時点までに指名停止措置要綱に基づく指名停止を受けた者のした入札
(5)	特別共同企業体と当該共同企業体の構成員である者とが同一業務の競争に参加し、応札した場合、その両者の行った入札
(6)	その他入札の時点において競争参加資格のない者のした入札

12 落札者の決定方法

最低入札者から順に競争参加資格審査を行い、落札者を決定する。

13 競争参加資格がないと認めた者に対する理由の説明

競争参加資格がないと認められた者は、理由の説明を求めることができる。説明を求める者は、競争参加資格審査の結果を受け取った日の翌日から7日以内に、書面を雲南市中心市街地活性化協議会へ持参して提出しなければならない。説明を求めた者に対しては、書面が提出された日の翌日から7日以内に書面により回答する。

14 契約の方法

本件の契約は落札者と「(仮) 建設工事請負仮契約」を取り交わし、法人取締役会の議決を得た時に契約が成立するものとする。

15 支払い条件

雲南市契約規則に定めるところに準ずるものとする。

16 契約保証金

契約金額の100分の10以上。

17 低入札落札者との契約に係る契約保証金及び前払い金

低入札落札者が本件工事入札時点において低入札価格調査を受けた工事を施工中である場合、又は入札日から起算して過去1年以内に低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、契約規則の規定に関わらず契約保証金は10分の3以上とし、前払金を請求できる金額は、2分の1を減額するものとする。

18 その他

(1)	落札決定後、契約締結までの間に落札者が入札参加の資格制限又は指名停止を受けた場合は契約を締結しない。
(2)	本件工事に配置する技術者は、競争参加資格確認申請日以前3ヶ月以上の雇用関係を必要とする。 なお、落札後において、配置予定技術者の配置ができないことが明らかとなったときは、契約前であれば契約を締結しない場合がある。また、契約後であれば契約を解除する場合がある。
(3)	入札の執行にあたり、不正の入札が行われるおそれがあると認められるとき、又は天災地変その他やむを得ない事由が生じたときは、入札を取りやめ、又は入札期日を延期することがある。
(4)	本件に用いる各種様式において「雲南市長」とあるのは「雲南都市開発株式会社代表取締役」に書きかえること。
(4)	その他詳細不明の点については、雲南市中心市街地活性化協議会に照会すること。